

H17年12月 一般質問より

◆公共料金について

上下水道料金の改定にあたり、今まで料金の見直しが計画的にされていなかった事が今回の大幅値上りにつながったのではないかと、今後の上下水道事業の計画も併せて質問しました。

《市長答弁》

平成9年改定以後、改定が市民の負担増につながるとして同一料金で現在に至る。今回、検討委員会を設置して料金を改定し、今後は定期的な見直しをしていく。

◆生活バス路線の設置について

高齢社会を迎え、公共交通手段の途絶えている地域に対して、通院または買い物等の地域間交通の手段としての生活バスの運行を働きかけました。

《市長答弁》

生活バスとして過疎地域有償運行や廃止路線代替バス運行などいろいろあり、庁内のワーキンググループで早急に検討する。

◆地域通貨を活用した町づくりについて

(社)八幡浜青年会議所でおこなわれた地域通貨導入実験を踏まえて八幡浜市の経済活性、地域コミュニティ再構築策として本格導入に向けて市にも研究チームを立ち上げて「産・官・学」で取り組んでみる提案をしました。

《市長答弁》

市活性化に有効と思う。研究チームは市総合計画で(社)青年会議所、関係団体と調整を図り官民の枠を越えた取り組みを検討したい。



反対討論 すべてにおいて賛成するのはおかしいと思います!!

今回、保内処理区公共下水道受益者負担金について反対しました。公共料金のあり方からして、きちんとした積算根拠のもとに提案された金額である1㎡あたり315円の負担金が政治的決着で215円とされたからです。福祉・教育そして港湾振興ビジョン等事業を推進していく上でも、また国の三位一体改革が進むにつれ、市民の皆様にご協力をいただき、負担をお願いしていかなければならない事が絶対にできてくるからです。未来にツケをまわす前に、今できる事はやっておくべきではないでしょうか。

編集後記

■12月議会初日、朝起きると辺り一面の銀世界と化していました。

例年より早い時期の積雪にビックリしながら始まった12月議会でした。

■その後も雪はたびたび降り積もり八西地域を白く覆いつくしました。

主要産業であるみかんにとっても思いもよらぬ被害に見舞われてしまった感じです。

被害に遭われた皆様方には、心からお見舞い申し上げます。

■冬期オリンピック代表をめぐる、銀板の上での女性達の華やかな舞にも目を奪われたものです。なかでも15才の少女浅田真央ちゃんには日本中のみならず世界からも注目が集まっています。

■そんな真央ちゃんが数カ月の誕生日の差でオリンピックに出場できない事に対して日本人関係者は、オリンピック委員会に対して特例を求める要望書とか嘆願書とかの提出すらしていません。規則を守る日本人の姿なのかもしれませんが、ものたりない気持ちがあると同時に、オリンピックで日本の「浅田真央」を世界中の人々と観てみたいと思うのは私だけでしょうか…